



9.物語思考デザインコース

概要：人には今に至るまでの「物語」があり、未来に続く「物語」があります。過去の傷ついた物語を再編集することにより、自身の源から湧き出る本心から紡がれる未来が拓けます。「小さな自身の物語」が他者と共感しあうことにより、集積的知性が醸成され、「大きな物語」が出現します。この「物語」の力を取り戻し、今を生きるための大切なテーマを考える時間です。今年は、「AI時代、人はいかに生きるのか？『空海』から学ぶ」です。AI時代の恩恵と問題を踏まえ、私たちはいかに生きるのか？1200年前の社会変革を実践した「空海」から学びます。AI時代、空海からのメッセージが新鮮に甦る?! のではないかと考え、「空海の物語」を、科学、ビジネス、文化の分野からアプローチし、思考し、今を生きるためのエネルギーにしていきます。

講師（物語ナビゲーター）：梅本 龍夫（うめもと たつお） / （有）アイグラム代表取締役 立教大学大学院社会デザイン研究科客員教授 慶應義塾大学経済学部卒、スタンフォード大学ビジネススクール卒(MBA)。電電公社(現 NTT)、ペインなどを経て、株式会社サザビー(現サザビーリーグ)の取締役経営企画室長に就任。スターバックスコーヒージャパン立ち上げ総責任者。「スターバックスでの個人的な失敗や間違いなどの学び」から人や組織の背後にある物語の力に目覚める。その後、物語マトリクス理論を開発し、ライフデザインなどの研究・教育およびコンサルティングを実践中。

F.グラフィック・アーティスト: 吉田 顕（よしだ ひかり）「物語」からあわわれてきた「ヴィジョン」や「目に見えないもの」をライブで描く。企業、自治体で展開中。

ゲスト：中村 桂子（なかむら けいこ） / 1936年東京生れ。東京大学理学部化学科卒。同大学院生物化学博士課程修了。理学博士。三菱化成生命科学研究部部長、早稲田大学教授、東京大学客員教授、大阪大学連携大学院教授を歴任。「人間は生きもの」という事実を基本に生命論的世界観を持つ「生命誌」を構想。1993年「JT生命誌研究館」を創設し副館長。2002年館長、現在名誉館長。著書に「科学者が人間であること」(岩波新書)、「科学はこのままでいいのかな」(ちくまQブックス)、「中村桂子コレクション 8巻」(「今地球は？人類は？科学は？」(藤原書店)「絵巻とマンガで解く生命誌」「老いを愛づる」「人間はどこで間違えたのか」(中公新書ラクレ) など

ゲスト：熊野 英介（くまの えいすけ） / アミタホールディングス(株)代表取締役会長兼 CVO（最高事業構想経営責任者）（一社）ソーシャルビジネス・ネットワーク特別顧問（公財）信頼資本財団ファウンダー。1956年兵庫県生まれ。時代に先駆け再資源化事業を開始。その後、ソリューション事業や地域支援事業を手がけ、環境分野を牽引。「発展すればするほど、自然資本と人間関係資本が豊かになる持続可能な社会の実現」をミッションに掲げ、関係性の豊かさが最大の価値となる「エコシステム社会」の創出に向けて邁進中。『思考するカンパニー』(幻冬舎)、『SDGs ビジネス戦略』[共著] (日刊工業新聞社)『Transforming our world：世界を変えるーエコシステム資本主義を目指して』[共著] (木楽舎)など

ゲスト：安田 登（やすだ のぼる） / 下掛圭生流能楽師（ワキ方） 能のメソッドを使った作品の創作、演出、出演、ビジネス向けの講演等も行。著書に『異界を旅する能』『能ー650年続いた仕掛けとは』他多数。また 3DCGやゲームの攻略本、インターネット関連書籍なども執筆し、プレイステーションのゲームの制作にも携わる。NHK-Eテレ「100分 de 名著『平家物語』・『太平記』」講師 他多数

概要	日時	場所
DAY1 丸の内プラチナ大学 オリエンテーション（共通） 講座紹介、パネルディスカッション	8月21日(金) 18:30-20:30	3×3Lab Future
DAY2 物語ナビゲーター：梅本龍夫 「物語の力をとりもどす 基礎編」 「物語モード」がビジネスや企業の組織変革、さらに、個人の人生のデザインに大切であることに触れ、テーマ「AI時代、人はいかに生きるのか？『空海』から学ぶ」を考える。生成AIが私たちの仕事や生活に大きく恩恵と変化をもたらす中、私たちはどんな現実と直面し、どんな未来を描いていくのか？1200年を経て「空海」の思想から未来を構想する。	9月1日(火) 18:30-20:50	3×3Lab Future
DAY3 物語ナビゲーター：梅本龍夫 「物語の力をとりもどす 体験編1」 自分の物語／ライフレコードを書く。何をしてきたのか（どんな意味を感じる？）どんな出会い、関係性があったのか。感情記憶の再編集／ライフデザイン体験をする時間。	9月30日(水) 18:30-20:50	3×3Lab Future
DAY4 物語ナビゲーター：梅本龍夫 「物語の力をとりもどす 体験編2」 ライフレコードから観た、諦めてきたことは何か、失敗にどんな意味があり、理想の人生のデザインを今、ここで活かす道が創れる／ライフデザイン体験は何度でも新たな意味を見出せることに気づく時間。	10月14日(水) 18:30-20:50	3×3Lab Future
DAY5 ゲスト講師：中村桂子 生命誌の研究者、AI時代をいかに観るのか、いかに「空海」を読むのか／「生命誌」を曼荼羅や絵巻で表現してきた科学者は生命誌の研究に「表現」が欠かせないという。そして、空海もまた密教は「表現」とセットで展開してきた。曼荼羅に描かれていることは何か。命ある生きものとして、AI時代、人は曼荼羅のメッセージをいかに読み解き、真に豊かな社会や人生を実現していくのかを考える。	11月9日(月) 18:30-20:50	3×3Lab Future
DAY6 ゲスト講師：熊野英介 ソーシャルイノベーターが観るAI時代、読む「空海」／社会を変えたいと思ったきっかけが「水俣病」との出会い。以来、生命の尊厳を守る「エコシステム社会」を創出するビジネスに邁進。資本主義システムを手段とし自社の上場を果たしAIを希望の未来を創出するための道具として使う現代のソーシャルイノベーターと、1200年前のソーシャルイノベーター「空海」を語り、ビジネスへの活かし方を考える。	12月1日(火) 18:30-20:50	3×3Lab Future
DAY7 ゲスト講師：安田登 知の能楽師、AI時代をいかに観るのか 「即身成仏」を説いた空海。空海は「あの世」ではなく、現世で今、即、仏の心と一緒になれると説く。そこに込められた空海のメッセージは、「AI時代になった今、初めて理解できるものかもしれない」と気鋭の能楽師は語る。1200年を経て、今の時代だから解る空海のメッセージを受け取る。インパクトある独自のパフォーマンスも披露の予定。	1月14日(木) 18:30-20:50	3×3Lab Future
DAY8 物語ナビゲーター：梅本龍夫 物語「空海」をいかに読むのか 物語「空海」を通しての気づきを振り返り、これからの生き方、働き方、ビジネスや企業の組織変革などにどう生かして行くかを深耕する。	2月3日(水) 18:30-20:50	3×3Lab Future

定員：30名 受講費：35,200円（税込）

対象者：ビジネスや企業の組織変革、自身のライフストーリーのデザインに関心のある方。人生、仕事をより良くデザインしたい方